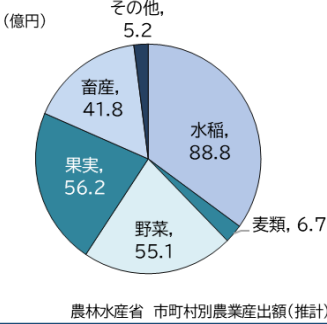


本市の農林水産業の特徴と強み

- ・南部の干拓地や北部の丘陵地など多様な地形
- ・日照時間が長く、降水量が少ない気候
- ・米、麦、果樹、野菜など多彩な農業
- ・白桃やマスカット等の果物は、市場評価が高い
- ・野菜は少量多品種を生産
- ・大消費地である関西圏に近接
- ・法人等の団体経営体が増加
- ・周辺部にはスギ・ヒノキの人工林が広がる
- ・漁獲量のほとんどをリ養殖漁業が占める

岡山市品目別農業産出額（令和5年）



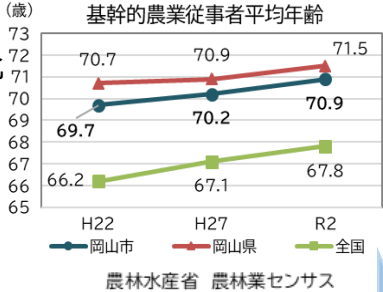
環境変化

- ・みどりの食料システム策定
 - ・食料・農業・農村基本法改正
 - ・スマート農業活用促進
- ・生産コストを考慮した合理的な価格形成
 - ・地域計画の策定
 - ・ため池の保全推進
- ・気候変動による高温障害
 - ・米価格の高騰
 - ・有害鳥獣捕獲数増加

現状と課題

① 農業の担い手不足や高齢化の進展、生産コストの増加

- ・基幹的農業従事者は10年で36%減
- ・従事者の平均年齢は70.9歳(全国67.8歳)と高齢化
- ・農業生産資材コスト等の上昇



② 農地と農業用施設の維持及び農村地域活性化

- ・後継者不足等で耕作されない農地の増加が懸念
- ・農業用水路や排水機場の維持管理
- ・集落機能の維持・強化のための地域ぐるみの活動
- ・イノシシの生息域拡大や捕獲頭数の増加

③ 産地間競争に負けない市場開拓、都市農村交流促進

- ・白桃、ブドウなどの更なるブランド力強化
- ・千両ナスや黄こうなど野菜の消費拡大や地産地消の推進
- ・都市農村交流の促進

④ 持続的な食料の安定供給と環境保全との両立

- ・農業生産活動に起因する環境負荷の低減
- ・手入れが行き届いていない森林の管理と漁場環境の改善



○施策の方向性と戦略

施策の方向性	戦略	主な事業内容
育担成いと手所の得確向保上・生産基盤の確保・整備と農村振興	きめ細やかな新規就農サポートと多様な人材活用の推進	・新規就農希望者体験研修事業 ・新規就農者総合支援事業 ・農福連携推進事業
	経営改善に取り組む意欲ある経営体の支援	・スマート農業推進事業 ・水田営農推進事業 ・畜産振興指導事業 ・経営所得安定対策 ・農業金融対策事業
	農用地の確保と生産性の向上のための基盤整備	・農業生産基盤整備事業 ・農業生産基盤維持改修事業 ・地籍調査事業
	農業基盤を支える水利関係者等への支援	・浚渫藻刈交付金事業 ・用排水障害対策事業
	優良農地の確保と農地集積・集約の促進	・農業振興地域整備促進事業 ・地域計画推進事業 ・農地利用集積等促進計画推進事業
	地域の農業共同活動への支援	・多面的機能支払交付金事業 ・中山間地域等直接支払事業
食と農の魅力発信	有害鳥獣に強い地域づくりの推進	・農作物被害防止柵設置支援事業 ・有害鳥獣捕獲支援事業
	販路拡大とブランド力強化	・ブランド農産物育成事業 ・ブランド力向上チャレンジ事業
	地産地消の推進	・地産地消推進事業 ・農産物消費拡大推進事業 ・こども食農体験事業
農林水産業の推進	都市農村交流の促進	・サウスヴィレッジ管理事業 ・牧山クラインガルテン事業 ・農村集落活性化事業
	環境保全型農業の推進	・環境にやさしい農業推進事業 ・環境保全型農業直接支払交付金事業
	森林の適切な保全と利活用の推進	・森林公園維持管理事業 ・森林経営管理事業
環境に配慮した農林水産業の推進	漁場環境の保全と水産業振興	・漁場保全対策事業 ・水産業振興事業